

新たな挑戦!大分で始める農業ビジネス

# 企業の農業参入ガイドブック

## OITA Agricultural Business Guidebook



# 大分県の自然は 可能性が広がっています

大分の温暖な気候と豊かな自然はこの土地の人々に愛されてきました。

この場所で新たに農業ビジネスを始める企業が増えています。

大分県は企業や県外農業法人の大分県での農業参入相談から栽培開始まで専任スタッフがきめ細やかに対応し、

新たに農業を始める企業や法人のみなさまを応援しています。

## INDEX

---

農業参入の実績・大分県の支援体制	1 p
農業参入の手順・農業参入の事例 [12件]	2 p
大分県の特徴	5 p
農業参入ステップ step.1 品目選定	
step.2 農地の確保	6 p
【参考】企業向け 農業経営モデル	7 p
農業参入ステップ step.3 施設整備(農業制度資金と補助事業)	8 p
step.4 栽培技術の習得	9 p

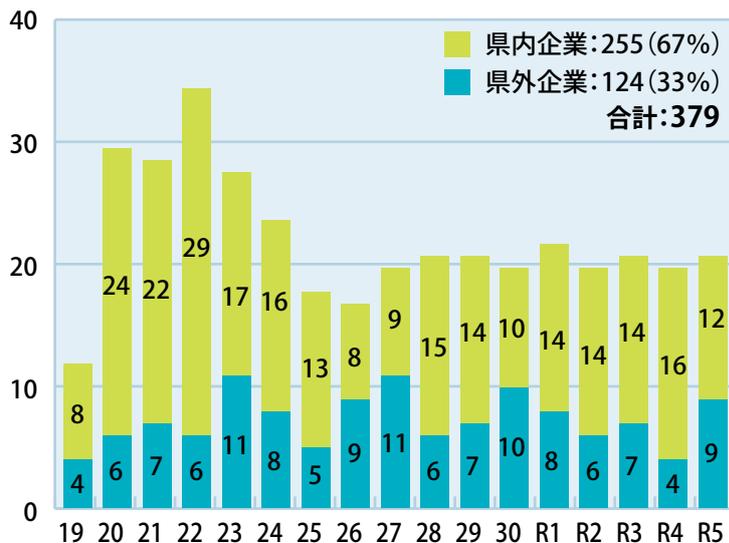
---



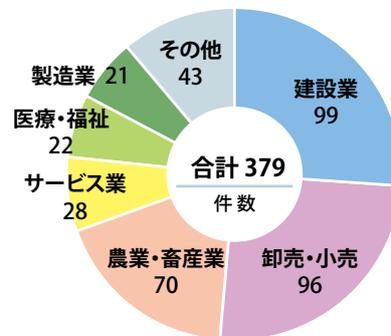
## 農業参入の実績

大分県では平成19年度から異業種企業の農業参入や県外農業法人の誘致を積極的に進めています。これまでに幅広い業種から様々な品目(野菜・果樹・畜産など)で350社を超える参入実績があります。

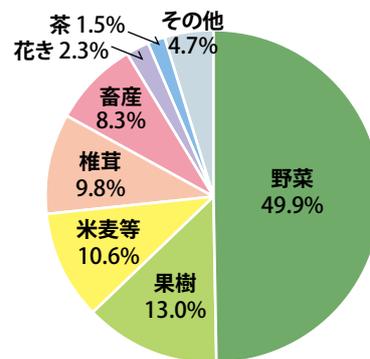
年度別参入企業件数



業種別参入件数



品目別参入割合



## 大分県の支援体制

大分県では参入相談から営農開始後の目標達成に向けたフォローアップまで、専任スタッフが関係部署と連携し農業参入をサポートします。





## 農業参入の手順

参入構想シートはこちら▶



## 参入構想

「なぜ農業に参入するのか、どこで、どんな作物を作るのか」  
自社の目指す農業の姿を描きます。  
県ホームページに参入構想シートを掲載していますので、ご活用ください。



## 農地の確保

栽培品目や参入構想に合った農地を探し、  
農地中間管理事業を活用して手続きを行います。



## 経営計画の作成

売上目標や必要な人材、収支を数値で整理した経営計画を作成し、  
天候リスク等を考慮した資金計画を立てます。



## 施設整備

設備投資には多額の費用を要します。早めに関係機関と協議し、  
補助や低金利融資制度を活用を検討します。



## 栽培技術の習得

農業技術の成功には栽培技術の習得は不可欠なので  
誰が、どこで、どのように習得するかを決めます。



## 栽培開始

実際に営農を始める前に、先輩参入企業や地域の農業者など  
複数の相談相手を見つけ、想定外のトラブルに備えます。  
また、地域との関係構築のためには、圃場の丁寧な管理と  
地域の共同作業に積極的に協力することが重要です。

## 農業参入の事例

## (株)石和田産業



- 場 所 宇佐市
- 経営規模 原料用ぶどう 16.4ha
- 参入企業の業態 食品加工業
- 取組の特徴

三和酒類株式会社が、安心院ワインの原料ぶどうを地元から調達するために参入しました。

農地整備事業にも参入し耕作放棄地を造成する等、安心院町内で農地を拡大させぶどうの生産量を増やしています。オリジナルぶどう品種開発を行う等、ワインの品質向上へ向け勢力的に活動しています。安心院ワインを通して世界中に、地域がぶどう優良産地である事を伝え地域活性化に貢献しています。



## シセイ・アグリ(株)



- 場 所 豊後大野市
- 経営規模 白ねぎ 25ha、里芋 1ha
- 参入企業の業態 農業用品販売
- 取組の特徴

堆肥製造や自動車整備業、産廃事業を営んでいた企業が平成22年に豊後大野市に参入しました。大型機械やICTを活用し、「おもしろいねぎ」という自社ブランドを展開。大分県最大規模の白ねぎ経営面積を誇り、産地のグループ化に取組む。また、コントラクターとして農作業を請け負い地域農業に貢献しています。



## (株)タカヒコアグロビジネス



- 場 所 九重町
- 経営規模 パプリカ 2.4ha、トマト 17a
- 参入企業の業態 建設業
- 取組の特徴

プラント設備の建設業者が平成25年に農業参入。本業であるプラントエンジニアリングと農業を組み合わせ、地熱を活用したパプリカの栽培を行っています。スマート農業にも積極的に取り組んでおり、生産性の効率化や省力化を行っています。



## 大分ほっぺリーフ(株)



- 場 所 大分市
- 経営規模 ベビーリーフ 1.92ha
- 参入企業の業態 県外農業法人、農産物卸
- 取組の特徴

熊本県の農業法人と、静岡県農産物販売会社が共同で需要の拡大への対応とリスク分散を目的に分市に参入しました。基盤整備を行った農地において1.92haの大型ハウスでベビーリーフを栽培しています。圃場が1カ所に集まっているため効率よく作業を行うことができ、高品質な商品を生産して規模を拡大しています。



## イオンアグリ創造(株)



- 場 所 九重町
- 経営規模 白ネギ 2.6ha、ジャガイモ 0.8ha
- 参入企業の業態 小売業
- 取組の特徴

全国に21ヵ所の直営農場を運営しているイオンアグリ創造株式会社は、2011年に九重町に参入しました。九州エリアにあるイオングループ店舗への農産物の供給拠点として大きな役割を担っています。農場はITシステムの活用や、食品安全、労働環境、環境保全に配慮した国際基準GLOBALG.A.P.に基づき運営されています。今後も持続可能な農産物の提供を行います。



## 小川香料おおいた佐伯農場(株)



- 場 所 佐伯市
- 経営規模 レモン 8.9ha
- 参入企業の業態 香料開発・販売
- 取組の特徴

香料の開発・販売を行う企業が原料の確保のため平成30年に佐伯市に参入しました。地元の特産品であるマリンレモンの栽培を行い産地の維持に貢献するとともに、本業への原料確保につながった事例です。



**(株)オーエス豊後大野ファーム**

- 場 所 豊後大野市
- 経営規模 白ねぎ 21.6ha
- 参入企業の業態 人材派遣業
- 取組の特徴

半導体関連の請負事業を行っていた同社が、半導体事業における閑散期の異業種事業を行うため、平成20年に参入しました。国庫補助事業や制度融資に加え、県独自の補助事業・基盤整備事業の活用、その後の県によるフォローもあり栽培面積を大きく拡大し、目標としていた年商1億円を達成しています。

**(有)お花屋さんぶんご清川**

- 場 所 豊後大野市
- 経営規模 キク 3.5ha
- 参入企業の業態 県外農業法人
- 取組の特徴

大分県からの誘致を受け愛知県から豊後大野市に参入しました。積極的に研修生を受け入れ、生産者の育成及び独立支援を行っています。平成22年にはその取り組みが評価され、第49回農林水産祭にて天皇杯を受賞されました。

**(株)サニープレイスファーム**

- 場 所 佐伯市
- 経営規模 フルーツマト 1.8ha
- 参入企業の業態 港湾運送業
- 取組の特徴

港湾運送を中心とした物流事業をグローバルに展開する企業が、大分県内において新たな事業展開を行うために、平成22年に佐伯市に参入しました。行政からの支援を受けてフルーツマトを生産し、本業のネットワークを生かして販路を確保しています。また、地元の住民も雇用しており、地域の活性化にも貢献しています。

**(株)大分サンヨーフーズ**

- 場 所 杵築市
- 経営規模 ゆず 14.4ha、うめ 3.2ha、大麦若葉 2.9ha
- 参入企業の業態 食品加工業
- 取組の特徴

株式会社サンヨーフーズが【食】の原点は【農】にあるとの考えから、平成20年に杵築市に参入しました。行政等関係機関からの支援により生産が安定し、地域との交流を積極的に行うことで関係性を構築してスムーズに事業拡大を行っています。また、農福連携にもいち早く取り組み、就労継続支援施設と連携し雇用の場を創出しています。

**アイ・エス・フーズ徳島(株)**

- 場 所 九重町
- 経営規模 青ねぎ 2ha
- 参入企業の業態 県外農業法人
- 取組の特徴

徳島県で加工業務用の青ねぎを年間900t生産販売しているアイ・エス・フーズ徳島株式会社が規模拡大のため九重町に参入しました。九重町特有の冷涼な気候を活かし、夏から秋にかけて不足する国産青ねぎの安定供給に取り組んでいます。

**双日大分農人(株)**

- 場 所 国東市
- 経営規模 たまねぎ 2ha
- 参入企業の業態 県内農業法人
- 取組の特徴

国東市を代表する農業法人である株式会社らむ工房と農産物の生産・販売を行う双日農業株式会社が共同出資で法人を設立しました。大分県でのたまねぎの産地化を図るとともに、地産地消や循環型農業にも積極的に取り組んでいます。

## 大分県の特徴

大分県は九州北部に位置し、自然環境が豊かで、高原地帯や瀬戸内沿岸部など変化に富んでいます。

このため、夏冬の気温差が小さい沿岸部での施設園芸や、東北地方並みの高原での野菜栽培など、様々な品目や作型の栽培が可能です。

### 温暖少雨の北部地域

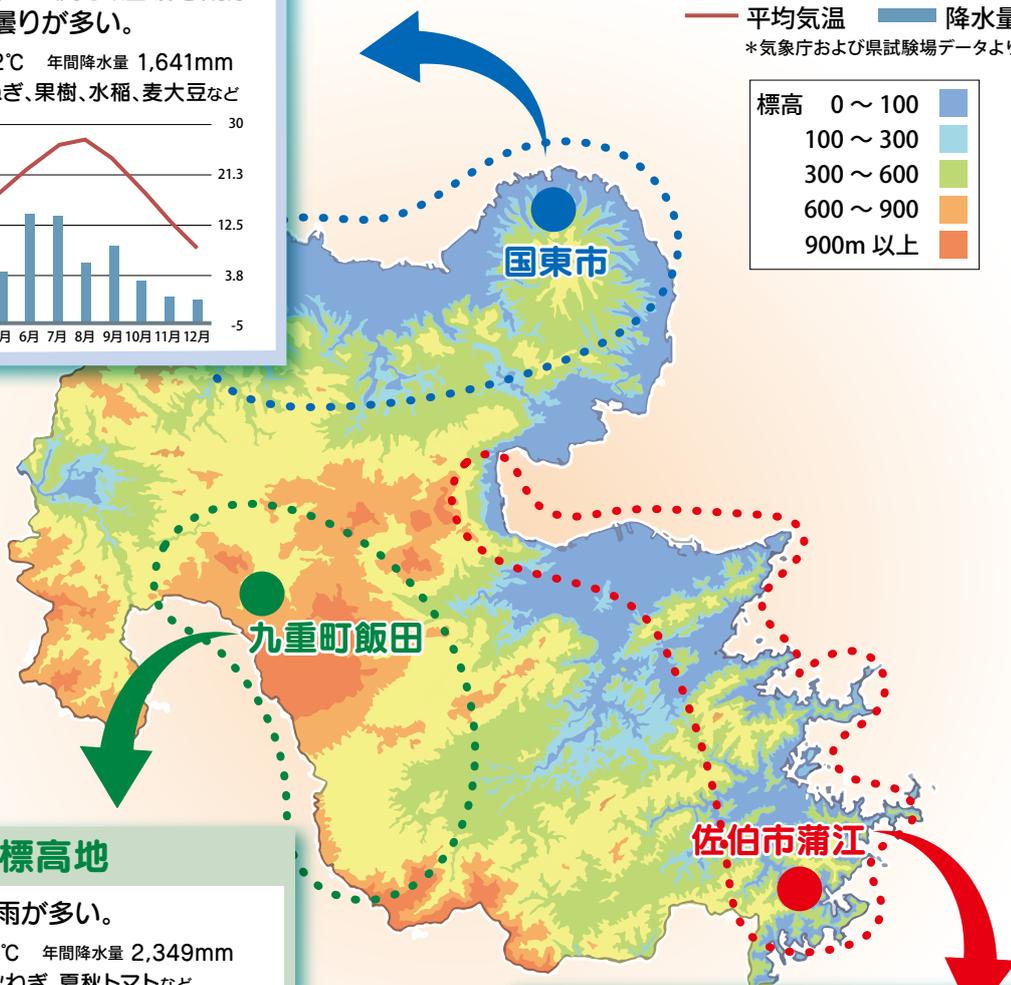
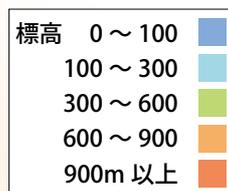
瀬戸内海気候区に属し、温暖で雨が少なめ。冬は曇りが多い。

年平均気温 16.2℃ 年間降水量 1,641mm

施設園芸、白ねぎ、果樹、水稲、麦大豆など



— 平均気温 ■ 降水量  
\*気象庁および県試験場データより



### 冷涼な高標高地

夏は冷涼。雷雨が多い。

年平均気温 10.7℃ 年間降水量 2,349mm

露地野菜、夏秋ねぎ、夏秋トマトなど



### 温暖な沿岸部

冬は温暖で、晴天が多い。

年平均気温 17.5℃ 年間降水量 2,334mm

施設園芸(いちご、こねぎ、にら等)、かんきつ類など



農業参入 step. 1

品目選定

農業参入の第一歩として、目指す農業経営に合った品目や自社の強みが活かせる品目、参入地域に適した品目を選定することが重要です。大分県や各市町村が推進している主な品目を紹介しますが、その他の品目でも参入は可能です。



農業参入 step. 2

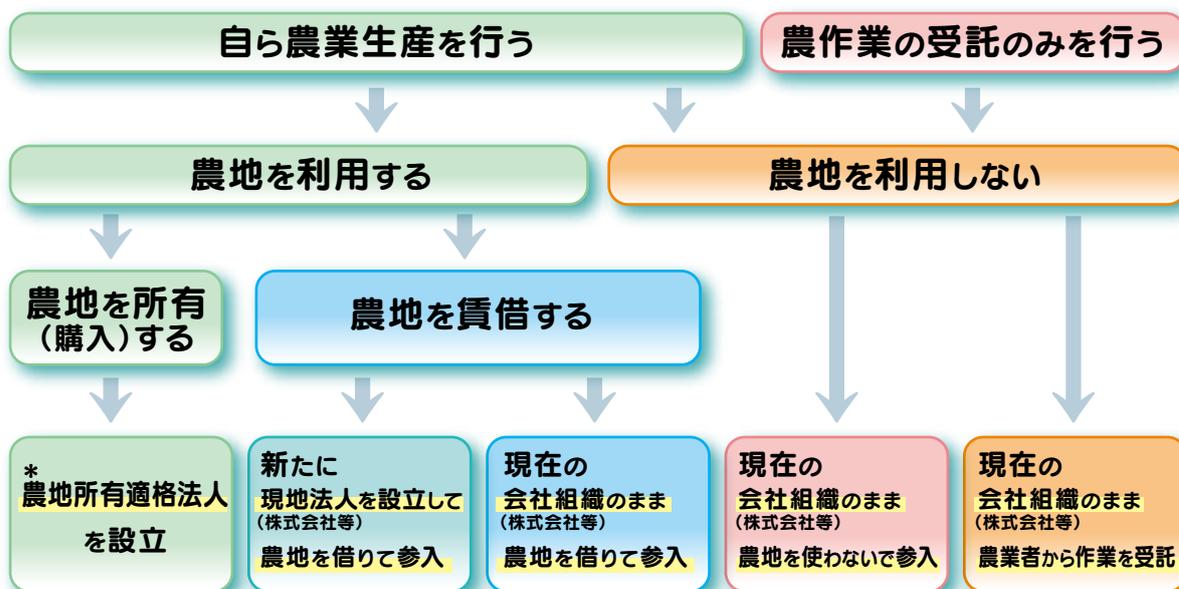
農地の確保

企業が農業参入する場合、農地を借りて営農するのが一般的で、現在の会社組織のまま農業を始めることも可能です。

ただし、農地を所有(購入)する場合は農地所有適格法人の要件を満たす必要があります。

大分県では農地バンク(農地中間管理機構)や市町村、農業委員会と連携し、農地探しをサポートしています。

参入形態の選択



\* 農地所有適格法人とは農地の権利を取得して、農業経営を行うことのできる法人のことです。農地所有適格法人は農地法に定める一定の要件(法人形態、事業内容、議決権、役員要件等)を満たす必要があります。

【参考】企業向け農業経営モデル

大分県が企業向けに推進している品目の一例です

## 白ねぎ

10ha



### ■ 品目の特徴

- ・単一品目で周年出荷が可能
- ・年間を通じて需要・単価が安定
- ・県内の主な産地：豊後高田市、豊後大野市

### ■ 初期投資額：

37,000千円 ※補助事業を活用した場合  
(トラクター、管理機、収穫機、育苗施設、作業場、倉庫・トラック等)

### ■ 必要人員：常勤5名、パート15~20名

### ■ 経営収支

(単位：千円)

売上高	78,000
生産原価	57,000
販売・一般管理費	17,000
経常利益	4,000

### ■ 収穫期間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月	[ Harvest period bar from month 1 to 12 ]											

## かんしょ

5ha



### ■ 品目の特徴

- ・初期費用が比較的少ない
- ・出荷期間12月~4月・夏季は作業が少ない
- ・県内の主な産地：豊後大野市、臼杵市

### ■ 初期投資額：

20,000千円 ※補助事業を活用した場合  
(倉庫、貯蔵庫、育苗ハウス、トラクター、収穫機等)

### ■ 必要人員：常勤2名、パート10名

### ■ 経営収支

(単位：千円)

売上高	32,500
生産原価	16,500
販売・一般管理費	11,000
経常利益	5,000

### ■ 収穫期間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月	[ Harvest period bar from month 9 to 12 ]											

## ピーマン

50a



複合経営におすすめ

### ■ 品目の特徴

- ・初期投資が比較的少ない
- ・出荷期間は5~10月・冬期は作業が少ない
- ・県内の主な産地：臼杵市、豊後大野市

### ■ 初期投資額：

15,000千円 ※補助事業を活用した場合  
(ビニールハウス、トラクター等)

### ■ 必要人員：常勤1名、パート5~6名(収穫時期)

### ■ 経営収支

(単位：千円)

売上高	21,700
生産原価	12,500
販売・一般管理費	7,700
経常利益	1,500

### ■ 収穫期間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月	[ Harvest period bar from month 5 to 10 ]											

## かぼす

10ha



### ■ 品目の特徴

- ・加工用を中心に需要が伸びている
- ・栽培技術が比較的容易
- ・植栽から成園化まで5~6年かかる
- ・県内の主な産地：臼杵市、竹田市

### ■ 初期投資額：

63,250千円 ※補助事業を活用した場合  
(造成費、獣害防護柵、乗用除草機、乗用草刈機、トラック、倉庫等)

### ■ 必要人員：常勤2名、臨時雇用10名(収穫時期)

### ■ 経営収支 青果用の場合

(単位：千円)

売上高	54,000
生産原価	23,000
販売・一般管理費	21,000
経常利益	10,000

### ■ 収穫期間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月	[ Harvest period bar from month 8 to 11 ]											

※この経営モデルは技術レベル上位2割の経営体を想定して作成したものです。  
実際の営農では技術レベル、天候、市場相場、コスト変動等の影響を受けて、収支が変動する可能性があります。

## 農業参入 step. 3

## 施設整備 (農業制度資金と補助事業)

選択する品目によっては、高額な設備投資が必要となる場合があります。大分県では初期負担の軽減のため、低金利の融資制度や補助事業を設けています。ただし、活用には様々な要件がありますので、詳しくは関係機関にご相談ください。

### 農業制度資金 ※融資機関による審査に加え、融資額や事業計画内容により市町村や県等による審査があります。

#### 農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)

■ 対象者	認定農業者等
■ 資金使途	農地・施設・機械・運転資金等
■ 貸付限度額	法人10億円
■ 償還期間	25年以内
■ 利子補給(助成)後の貸付利率	0.40～0.80%(R5年4月現在)

#### 農業近代化資金

■ 対象者	認定農業者、参入法人等
■ 資金使途	施設・機械・運転資金等
■ 貸付限度額	法人2億円
■ 償還期間	7～15年
■ 利子補給(助成)後の貸付利率	0.40～0.75%(認定農業者の場合)

### 補助事業

※補助事業の活用には様々な要件があります。要件を満たす場合でも予算の範囲内で優先順位をつけて採択されるため、補助金の交付を受けられない場合があります。  
 ※補助事業の活用には事業実施前年度以前から市町村の予算化などの準備が必要です。  
 ※補助事業の内容、要件、補助率は年度によって変更される場合があります。

#### おおいた園芸産地づくり支援事業 ①県単活用型

事業内容	・栽培施設整備(ハウス等)、生産基盤整備、機械導入 ・新植・改植(果樹・茶)・鳥獣被害防止柵等 ・栽培施設移築、補修	補助率等	1/5～2/3 * 品目、事業内容により補助率が異なる。 * 補助上限あり
------	--	------	---

#### おおいた園芸産地づくり支援事業 ②国庫活用型

事業内容	・栽培施設整備(低コスト耐候性ハウス及び付帯施設等) ・生産基盤整備、機械リース等 ※活用国庫事業:産地生産基盤パワーアップ事業等	補助率等	1/2～3/4 * 品目、事業内容により補助率が異なる。 * 補助上限あり
------	---	------	---

#### 企業等農業参入推進事業(県単)

事業内容	①遊休施設利用促進対策(遊休施設等の改修) ②汎用機械等整備促進対策(トラクター、格納庫等) ③基盤整備等支援対策 (水利施設、農地造成、鳥獣害防止柵等)	補助率等	1/2(県1/3、市町村1/6) * 目標売上高1億円等の要件あり * 補助上限あり
------	--	------	--

#### 農地耕作条件改善事業

事業内容	区画整理・暗渠排水・客土・除礫等	補助率等	地元負担 0～15%
------	------------------	------	------------

#### 水利施設等保全高度化事業

事業内容	区画整理・暗渠排水等	補助率等	地元負担 7.5～12.5% 集積率により負担ゼロ可能
------	------------	------	--------------------------------

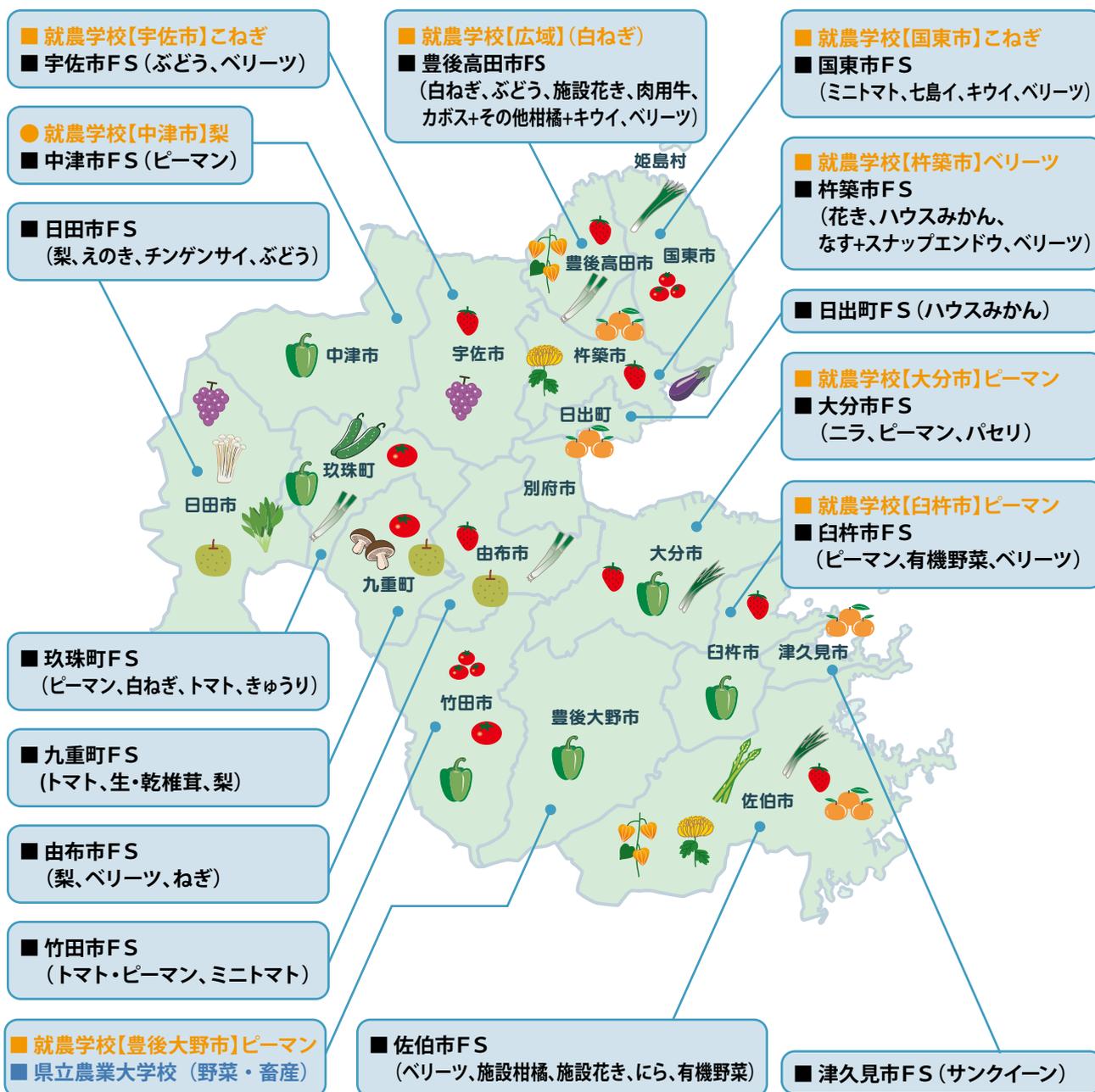
農業参入 step.4

栽培技術の習得

主要品目の栽培技術習得を支援する研修制度(就農学校・ファーマーズスクール)が県内各地に整備されており、参入企業の役員、従業員も研修を受講することができます。

杵築市	ベリーツ(いちご)、花き、ハウスみかん、なす+スナップエンドウ	竹田市	トマト、ピーマン、ミニトマト
国東市	こねぎ、七島イ、キウイ、ベリーツ(いちご)、肉用牛(放牧)	豊後大野市	ピーマン
日出町	ハウスみかん	日田市	なし、えのき、チンゲンサイ、ぶどう
大分市	ベリーツ(いちご)、ピーマン、にら、パセリ	九重町	トマト、椎茸、なし
臼杵市	ピーマン、有機野菜、ベリーツ(いちご)	玖珠町	ピーマン、白ねぎ、トマト、きゅうり
津久見市	サンクイーン(柑橘)	中津市	ピーマン、なし
由布市	なし、ベリーツ(いちご)、ねぎ	豊後高田市	白ねぎ、ぶどう、施設花き、肉用牛、カボス+露地柑橘+キウイ
佐伯市	ベリーツ(いちご)、施設柑橘、施設花き、にら、有機野菜	宇佐市	こねぎ、ぶどう

■ 就農学校 ■ ファーマーズスクール(FS) ■ その他研修施設



大分県は新たに農業を始める企業や県外農業法人の参入を応援しています!

## 企業の農業参入相談窓口

### 大分県 農林水産部 新規就業・経営体支援課 企業参入支援班

大分県大分市大手町3-1-1 (大分県庁本館9階)

TEL:097-506-3587 FAX:097-506-1758

✉ a15270@pref.oita.lg.jp

大分県 農業参入



<https://nourinsui-start.oita.jp/entry/>

## 県内地方機関の農業参入相談窓口

### 大分県東部振興局 就農・参入支援班

別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町

国東市国東町安国寺786-1

TEL.0978-72-0409

### 大分県中部振興局 就農・参入支援班

大分市、臼杵市、津久見市、由布市

大分市府内町3-10-1 (大分県庁舎別館内)

TEL.097-506-5795

### 大分県南部振興局 企画・農政・就農班

佐伯市

佐伯市長島町1-2-1 (佐伯総合庁舎内)

TEL.0972-24-8645

### 大分県豊肥振興局 就農・参入支援班

竹田市、豊後大野市

竹田市大字竹田字山手1501-2

TEL.0974-63-1172

### 大分県西部振興局 就農・参入支援班

日田市、九重町、玖珠町

日田市城町1-1-10

TEL.0973-22-2585

### 大分県北部振興局 就農・参入支援班

中津市、豊後高田市、宇佐市

宇佐市大字法鏡寺235-1

TEL.0978-32-1621